



<報道関係各位>

2017年9月30日  
「夢・化学-21」委員会  
公益社団法人日本化学会

## 「第50回国際化学オリンピック チェコ・スロバキア大会」代表候補決定！

「夢・化学-21」委員会<sup>※1</sup>と日本化学会は、世界の高校生が化学の実力を競い合う『国際化学オリンピック』の日本代表候補生徒23名を決定いたしました。

代表候補生徒は、今年7月から8月にかけて行われた『化学グランプリ2017』の参加者4,182名のうち、高校1・2年生、中学3年生から選出された19名と日本化学会支部から推薦された4名です。今後実施する強化訓練・選抜試験を経て、最終的に4名を日本代表生徒として選考し、来年7月にチェコとスロバキアの2カ国で開催される『第50回国際化学オリンピック チェコ・スロバキア大会』へ派遣する予定です。

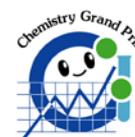
※1 公益社団法人日本化学会、公益社団法人化学工学会、公益社団法人新化学技術推進協会、一般社団法人日本化学工業協会の4団体で構成

### オリンピック代表候補生徒（23名）

氏名	フリガナ	学校所在地	学校名	学年	性別
石井 敬直	イシイ タカナオ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	2年	男性
太田 琉生	オオタ ルイ	愛知県	愛知県立時習館高等学校	2年	男性
大野 浩輝	オオノ コウキ	東京都	筑波大学附属駒場中学校	3年	男性
小場 瑛介	オバ エイスケ	福島県	福島県立福島高等学校	2年	男性
上武 佳生	カミタケ ヨシオ	兵庫県	灘高等学校	2年	男性
岸本 竜太	キシモト リュウタ	兵庫県	白陵高等学校	2年	男性
小坂 舞莉亜	コサカ マリア	和歌山県	和歌山県立向陽高等学校	1年	女性
酒井 春海	サカイ ハルウミ	兵庫県	灘高等学校	1年	男性
澤田 和宏	サワダ カズヒロ	東京都	麻布高等学校	2年	男性
千葉 遼太郎	チバ リョウタロウ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	1年	男性
通岡 知輝	ツオカ カズキ	千葉県	市川高等学校	2年	男性
辻田 健樹	ツジタ ケンキ	京都府	洛南高等学校附属中学校	3年	男性
中谷 剛人	ナカタニ タケト	和歌山県	和歌山県立向陽高等学校	2年	男性
仲吉 隆造	ナカヨシ リュウゾウ	兵庫県	灘高等学校	2年	男性
西 幸太郎	ニシ コウタロウ	鹿児島県	ラ・サール高等学校	2年	男性
西口 大智	ニシグチ タイチ	兵庫県	甲陽学院高等学校	2年	男性
西田 結哉	ニシダ ユウヤ	富山県	富山県立富山中部高等学校	2年	男性
野村 海斗	ノムラ カイト	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	2年	男性
福本 優斗	フクモト ユウト	大阪府	大阪星光学院高等学校	2年	男性
増永 裕太	マズナガ ユウタ	神奈川県	聖光学院高等学校	2年	男性
松田 活	マツダ カツ	北海道	函館ラ・サール中学校	3年	男性
宮垣 陽	ミヤガキ ヒナタ	兵庫県	灘高等学校	1年	男性
山本 勝海	ヤマモト カツミ	山口県	山口県立徳山高等学校	2年	男性

## ◆国際化学オリンピック(IChO=International Chemistry Olympiad)とは

1968年に東欧3カ国(ハンガリー、旧チェコスロバキア、ポーランド)が始めた高校生の学力コンテストから発展した、1年に1度開催される高校生の「化学」の国際大会。今年行われたタイ大会(ナコンパトム)には、76カ国・地域から297名の高校生が参加しました。大会は通常、毎年7月に10日間開かれ、それぞれ5時間に及ぶ実験問題と筆記問題が出題され個人戦として競われます。成績優秀者には金メダル(参加者の1割)、銀メダル(同2割)、銅メダル(同3割)がそれぞれ贈られます。日本は2003年のアテネ大会より参加しており、2004年のドイツ・キール大会から14年連続で参加生徒全員がメダルを獲得しています。



## ◆化学グランプリとは

全国の中高生に化学への興味・関心を喚起し、意欲・能力を高め、世界にも通用する若い化学者を育成することを目的に、「夢・化学-21」委員会と日本化学会が1998年に東京と仙台の2カ所で試験的に実施した『高校化学グランプリ』がはじまりです。翌1999年からは、『全国高校化学グランプリ』として会場も全国に広がり、化学の競技会として毎年開催されるようになりました。そして、2012年の大会より、『化学グランプリ』と名称を変更しました。受験資格は従来と同じく高校生以下であれば誰でも受験でき、2017年のグランプリには4,182名の中高生が参加しました。なお、『国際化学オリンピック』に出場する日本代表生徒は、『化学グランプリ』の成績優秀者を中心に選出されています。



## ◆「夢・化学-21」委員会について

「夢・化学-21」委員会は、化学の啓発と化学産業の社会への貢献の理解促進を目的に1993年に発足しました。同委員会では、日本の将来を担う小中高生を主な対象とした活動を展開。化学グランプリの他、化学の面白さや不思議さを通じて、化学技術の重要性や化学製品の有用性を知って貰うため「子ども化学実験ショー」や、「なぜなに?かがく実験教室」などを行っています。

### お問い合わせ先

公益社団法人日本化学会 : 大倉、竹内

TEL 03-3292-6164 FAX 03-3292-6318

一般社団法人日本化学工業協会 : 鎌田

TEL 03-3297-2555 FAX 03-3297-2615

「化学グランプリ」URL: <http://gp.csj.jp>

「夢・化学-21」URL: <http://www.kagaku21.net>